

第39回「にっぽんの温泉100選」

投票結果 全ランキング

1位 草津温泉(群馬県)



2位 下呂温泉(岐阜県)



3位 道後温泉(愛媛県)



順位	動き	前回	温泉地	都道府県
1	—	1	草津	群馬県
2	↑	3	下呂	岐阜県
3	↓	2	道後	愛媛県
4	—	4	別府	大分県
5	↑	6	登別	北海道
6	↓	5	有馬	兵庫県
7	↑	23	あわら	福井県
8	↓	7	指宿	鹿児島県
9	—	9	城崎	兵庫県
10	↓	8	黒川	熊本県
11	↓	10	箱根	神奈川県
12	↓	11	由布院	大分県
13	—	13	和倉	石川県
14	↑	25	山代	石川県
15	↓	14	熱海	静岡県
16	—	16	玉造	島根県
17	↑	18	月岡	新潟県
18	↓	12	伊香保	群馬県
19	↑	39	山中	石川県
20	↓	15	奥飛騨	岐阜県
21	↑	26	嬉野	佐賀県
22	↓	17	銀山	山形県
23	↓	19	乳頭	秋田県
24	↑	43	上諏訪	長野県
25	↑	69	こんぴら	岐阜県
26	↑	28	秋保	宮城県
27	↑	27	昼神	長野県
28	↑	41	宇奈月	富山県
29	↓	20	鬼怒川・川治	栃木県
30	↑	45	長門湯本	山口県
31	↑	43	飛騨高山	岐阜県
32	↑	45	酸ヶ湯	青森県
33	↓	28	霧島	鹿児島県
34	↑	39	平磯	北海道
35	↓	31	鳴子	宮城県
36	↓	22	十勝川	北海道
37	↓	24	万座	群馬県
38	↓	21	蔵王	山形県
39	↓	37	南紀白浜	和歌山県
40	↓	32	白骨	長野県
41	↓	32	四万	群馬県
42	↓	49	花巻	岩手県
43	↓	35	湯田中	新潟県
44	↓	42	雲仙	長崎県
45	—	45	修善寺	静岡県
46	↓	37	定山渓	北海道
47	↑	52	阿寒湖	北海道
48	↓	36	湯の川	北海道
49	↑	54	稲取	静岡県
50	↑	57	母畑	福島県
51	↑	74	湯西川	栃木県

順位	動き	前回	温泉地	都道府県
52	↓	49	石和山梨	山梨県
53	↑	85	祖谷・新祖谷	徳島県
54	↓	32	みなかみ18湯	群馬県
55	↑	94	別所	長野県
56	↓	53	湯河原	神奈川県
57	↓	45	野沢	長野県
58	↓	30	三朝	鳥取県
59	↓	56	層雲峡	北海道
60	↑	68	那須	栃木県
61	↑	66	皆生	鳥取県
62	↓	69	玉川	秋田県
63	↓	51	長良川	岐阜県
64	↑	66	伊東	静岡県
65	↑	89	河口湖	山梨県
66	↑	83	鳥羽温泉郷	三重県
67	↓	59	洞爺湖	北海道
68	↑	69	高湯	福島県
69	↑	—	奥日田	大分県
70	↓	62	観音	静岡県
71	↑	80	芦ノ牧	福島県
72	↓	55	川湯	北海道
73	↓	58	ウトロ	北海道
74	↑	76	黄金崎不老ふ死	青森県
75	↓	59	越後湯沢	新潟県
76	↓	62	松之山	新潟県
77	↓	62	人吉	熊本県
78	↓	76	おごと	滋賀県
79	↑	85	洲本	兵庫県
80	↑	—	飯坂	福島県
81	↑	89	長島	三重県
82	↓	76	湯村	兵庫県
83	↑	94	つなぎ	岩手県
84	↓	80	下田	静岡県
85	↑	85	南紀勝浦	和歌山県
86	↓	75	金太郎	富山県
87	↑	—	浜名湖かんざんじ	静岡県
88	↓	83	ニセコ	北海道
89	↑	—	松島	宮城県
90	↓	85	日光湯元	栃木県
91	↑	89	扉	長野県
92	↑	100	作並	宮城県
93	↓	80	あつみ	山形県
94	↓	72	東山	福島県
95	↑	—	湯田山	山口県
96	↓	62	山鹿・平山	熊本県
97	↓	76	阿蘇	熊本県
98	↓	59	かみのやま	山形県
99	↓	73	塩原	栃木県
100	↑	—	日光	栃木県

観光経済新聞社は、旅行会社やOTAの投票によって選ばれた第39回「にっぽんの温泉100選」を決定した。10位以下の動向を紹介したい。目立つ動きとしては、前回23位からトップ10圏内の7位に入ったあわら温泉(福井県)に続々と、北陸の温泉地が軒並みランクアップした。

2024年3月に開業した北陸新幹線金沢―敦賀の沿線の温泉地では、山代温泉(石川県)が25位から14位に、山中温泉(石川県)が39位から19位に順位を上げた。宇奈月温泉(富山県)も41位から28位に上がった。

24年の能登半島地震で大きな被害を受けた和倉温泉(石川県)は前回と同順位の13位。宿泊客の受け入れを再開している宿泊施設は限られているが、復旧・復興を応援したい旅行会社などの票を集めたと思われる。北陸以外の順位の大きな変動は、上諏訪温泉(長野県)が43位から24

あわら(福井県)が7位 北陸勢 軒並み上昇 上諏訪、こんぴらランクアップ



前回の23位から7位にランクアップしたあわら温泉(福井県)



上諏訪温泉(長野県)が43位から24位に順位を上げた

位に、こんぴら温泉郷(金川県)も69位から24位に、長門湯本温泉(山口県)が45位から30位に、飛騨高山温泉(岐阜県)が43位から31位に、酸ヶ湯温泉(青森県)が45位から32位に、前回100位だった、今回100位に入らなかった温泉地は、67位の奥日田温泉(大分県)、80位の飯坂温泉(福島県)、88位の浜名湖かんざんじ温泉(静岡県)、88位の松島温泉(宮城県)、95位の湯田温泉(山口県)、100位の日光温泉(栃木県)だった。

建築が魅力的な温泉旅館ホテル10選

「にっぽんの温泉100選」「人気温泉旅館ホテル250選」では、単年度の企画として、旅行会社やOTAを対象に、テーマにふさわしい旅館・ホテルや温泉地を投票してもらっている。2025年度のテーマは「建築が魅力的な温泉旅館ホテル」。文化財に登録されている伝統的な建築、有名建築家が手掛けた斬新な建物、人気映画の場面が思い浮かぶ個性的な建築、施設の充実ぶりが際立つ旅館など、さまざまな視点から選ばれたトップ10施設を下記の通り「10選」として紹介する。

文化財、伝統、有名建築家、映画の世界観

※投票者のコメントを一部紹介

歴史の宿 金具屋(長野県・渋温泉) <ul style="list-style-type: none">一部の建物が国の登録有形文化財で文化財巡りができる名前の通り歴史を感じる建物	優香苑(岩手県・山の神温泉) <ul style="list-style-type: none">宮大工が手掛けた伝統的な建築が素晴らしい木のぬくもり、自然を感じられ、土地柄とマッチしている
積善館(群馬県・四万温泉) <ul style="list-style-type: none">湯治文化の原点にして頂点を体感できる赤い橋と木造建築の宿の佇まいが素敵	大川荘(福島県・芦ノ牧温泉) <ul style="list-style-type: none">人気アニメの舞台に似ている荘厳な吹き抜け空間が魅力的エントランスの吹き抜け、三味線を弾く踊り場、露天風呂が素晴らしい
強羅花壇(神奈川県・箱根温泉) <ul style="list-style-type: none">建築家、竹山聖氏の手掛けた「柱廊」に魅了される昔ながらの「和」と現代的な「美」が調和する	水明館(岐阜県・下呂温泉) <ul style="list-style-type: none">本格的な能舞台が美しい絵画など数々の芸術品、庭園が素晴らしい
富士屋ホテル(神奈川県・箱根温泉) <ul style="list-style-type: none">洋風建築と和風装飾の融合が素敵唐破風の玄関屋根のクラシックホテルで魅力的	八幡屋(福島県・母畑温泉) <ul style="list-style-type: none">建物の贅沢さと露天風呂のスケールロビーラウンジの荘厳さは圧巻
道後館(愛媛県・道後温泉) <ul style="list-style-type: none">現代を代表する建築家、黒川紀章氏が手掛けた旅館コンクリート打ちっぱなしの外観が特徴的	SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE(山形県・鶴岡市) <ul style="list-style-type: none">田園風景に木造のおしゃれな建築で魅力的水田に浮かぶ建物のデザインが素晴らしい